

# 新病院の設計・施工者が決定しました



※イラストはプロポーザルでの提案です。

2026年春の  
開院を目指します



代表企業 株式会社竹中工務店横浜支店

構成員 株式会社内藤建築事務所東京事務所

これまでの経過や事業者からの提案など、詳しくは市立病院ホームページをご覧ください。

※小田原市立病院現地に約400床、延べ面積約40,000㎡(病院本体)の建物を建設するものです。

建設中も現市立病院の診療体制は継続します。



▲市立病院  
ホームページ

●代表企業・構成員の実績(最近の事例)



慶應義塾大学病院1号館(2018年開院)  
【設計・施工】株式会社竹中工務店  
【病床数】800床(総病床946床)  
【延べ面積】74,769㎡



島田市立総合医療センター(2021年開院)  
【設計】株式会社内藤建築事務所  
【施工】株式会社竹中工務店  
【病床数】445床  
【延べ面積】38,301㎡

## 市立病院はデジタル化に取り組んでいます!

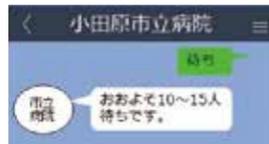
☎医事課 ☎34-3175 WEBID P31336

### 診察待ち状況を LINEとメールでお知らせ!

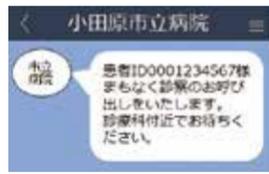
LINEやメールを事前登録すると、診察時間に合わせてお知らせします。待ち時間の短縮や、待合室の密を防ぐことにもつながります。



▲LINE登録はこちらから  
※メールは市立病院にある専用機で登録ができます。



▲待ち状況確認



▲診察開始案内

### 診察の呼び出しを受付番号で ご案内

個人情報保護の観点から、名前ではなく、受付票に印字される「受付番号」を、モニターに表示しお呼びしています。



### マイナンバーカードが 健康保険証として使えます。



市立病院では、健康保険証の代わりにマイナンバーカードを使うことができます。これを利用すると、限度額適用認定証を持参しなくても、高額療養費制度における限度額を超える医療費を窓口で支払う必要がなくなります。※利用には、事前登録が必要です。詳しくは、マイナポータルホームページをご覧ください。

マイナポータル  
ホームページ▶



### 目次

P.02-03 > 特別会談 ポストコロナを見据えた経済対策

P.04-06 > 笑顔がギュッとつまった おだわらの子育て 他

P.07 > おだわら情報 他

P.08-15 > おだわらいふ

P.16 > 新型コロナワクチン追加接種/世界が憧れるまち“小田原”

# ポストコロナを見据えた経済対策

令和2年2月、新型コロナウイルス感染症(以下、「コロナ」。)の症例が日本国内で初めて確認されました。あれから約2年経つ今も、私たちはコロナとの長い戦いを強いられています。

今年に入りワクチン対策が進み、国民のおよそ7割が接種を終えた10月以降は、感染拡大が大幅に抑制されました。緊急事態宣言も解かれ、1年ぶりに移動制限も解除されるまでに落ち着きを見せています。

引き続き、第6波を招かぬよう、基本的な感染防止対策を怠ることはできませんが、一方で、通常の生活、経済活動を取り戻していくことも必要となります。今後、感染防止と経済活動、人流回復の両輪を官民が一体となって回していくため、小田原市の守屋輝彦市長、小田原箱根商工会議所の鈴木悌介会頭、小田原市商店街連合会の丸田茂晴会長、小田原市観光協会の外郎藤右衛門会長が一堂に会しました。

## コロナショックを振り返って

**市長** コロナ対策は当初、市として生活支援の比重が大きかったこともあり、経済対策は決して十分ではなかったと感じています。その中でも、公共事業を極力地域事業者が発注することを心掛けたり、事業者支援を兼ねたプレミアム付商品券「おだわら梅丸商品券」を発行したりするなど、地域経済の好循環を生むための施策に取り組んできました。

**丸田** 各商店街でも小田原三の丸ホールの完成や小田原駅前の再整備、オリパラは大きな転換期でした。これに合わせて設備投資や新たな事業展開を予定していた事業者も少なくなかったと思います。

**外郎** コロナの発生前は、小田原市観光戦略ビジョンが目標としていた令和4年度の入込観光客数700万人の達成に向け順調に推移していましたが、人流抑制によりその数は激減。こんなにも街中から人が消えるのかと驚愕しました。

また、同時期に迎えようとしていた「小田原駅開業100周年」や「小田原城天守閣復興60周年」などのメモリアル事業はほとんど何もできずに時が過ぎてしまいました。物事には節目というものがあります。それは過去を振り返り、未来を考えるために大切なものだと思いますので、こうした周年を祝う行事を、盛大に催せなかったのは残念でなりません。

**鈴木** コロナによってもたらされた状況の中でいくつかは、遅かれ早かれ訪れていたであろう「来るべき未来」だったのだと思います。例えば、リモートワークでスーツを着なくなったからスーツ需要が減ったといわれますが、既に何年も前からベンチャー企業にはその傾向が見られていましたし、デジタル化にしても既に起こっていた流れではあります。コロナによってそれが10～15年早く訪れたということだと思います。

## コロナによる影響

**市長** 多くの事業者に営業の制限が強いられる一方、国や県では支援金や協力金の他、税制の優遇措置などが設けられました。本市でも独自の支援金の交付や専門家による経営相談窓口の設置、また、テイクアウトやテラス営業などを目的とした道路占用許可基準の緩和などさまざまな支援策を講じてきました。しかし、事業者が本来営業して得られる利益には遠く及ばず、厳しい協力を求める形となってしまったことは心苦しい限りでした。

**鈴木** コロナのダメージは本当に大きいです。弊社も含め、市内外の多くの事業者が厳しい状況に陥ったものと思います。そんな中、会議所としてはまず「守りの経営」を勧め、手元の資金を厚くするため、行政からの補助金、助成金や金融機関からの借り入れなどのお手伝いをしました。地域の中小事業者は地域経済の下支えをする役割を担うとともに、地域の生活者でもあります。まずは、会社を倒産させず、雇用を守り、地域経済をしっかりと支えること。それが地域の暮らしを守ることに繋がると信じて、この2年間奔走してきました。

**丸田** 通常、一般の小売業の最終利益は5%未満であるところが多いですか

ら、売上が1割減だけでもダメージは大きいです。それに対して、コロナの支援は、売上が半減とか3割減が対象といったものでした。小規模の店舗は支援金に救われたと思いますが、中規模の店舗は支援だけでは厳しかったと思います。

しかし、本当のダメージはこれから徐々にくると思います。資金繰りはもちろん、生活スタイルがこの2年で激変したこともあって、元の消費行動に戻るのか不安です。そもそも地方の商店街は、少子高齢化や大型店との競合といった課題を抱えています。そのうえ、コロナによる生活変容まで加わり、まさに先の見えないかじ取りが続いています。

**外郎** コロナにより人との接触を制限され、観光の最大の魅力である「おもてなし」が思うようにできないということは、観光に携わる者としては非常に厳しいものです。

一方で、移動の制限がされたことで近距離の観光、いわゆる「マイクロツーリズム」が注目されました。全体的な観光客数は大きく減りましたが、これまで小田原を訪れたことがないような人が近隣地域から訪れてくれたと実感しています。観光の国内需要には限りがあるということで、それをインバウンドに求めていたわけですが、近距離の観光で需要を掘り起こせる可能性に気づかせてくれました。観光の質が変わりつつあるのかもしれない。この機会に小田原の魅力をしっかり伝えられていれば、必ず「また小田原に行ってみよう」と思ってくれるはずです。

## ウィズコロナの取り組み

**市長** 今なおコロナ禍であり、感染対策と経済活動の両輪をうまくバランスを取りながら回していかなければいけない難しい時期です。そんな中、第2弾となる「おだわら梅丸商品券」や、発売が延期されていた「小田原観光ウォレット」が11月から発売され、既に使用も始まっています。感染拡大を抑えたままで維持しつつ、徐々に経済活動への参加を促していきたいと思っています。

**鈴木** コロナに対応するため、会議所では「攻めの経営」としてイーコマースのプラットフォームを整えました。「非接触」と「デジタル化」はウィズコロナの鍵となる要素ですが、当会員の間ではまだまだデジタル化が進んでいないという実態が露呈しました。



小田原市長  
守屋 輝彦小田原箱根  
商工会議所会頭  
鈴木 倂介小田原市商店街  
連合会会長  
丸田 茂晴小田原市観光協会  
会長  
外郎 藤右衛門

そこで、来年4月から会員向けのビジネス教室を常設する準備をしています。その前段として、今年は定期的な勉強会を開催しています。このコロナによって、会社の「弱み」と「強み」がはっきり見えたように思います。経営者としてはそれを真摯に受け止め、「来るべき未来」を見据えて努力していく必要があると、コロナを経験してより強く思うようになりました。

**外郎** 小田原の動きは近隣市町の動きに影響を与えますので、イベントを容易に中止しないように心掛けてきました。昨年は致し方ありませんでしたが、今年は「中止」という言葉をあえて使わず、形を変えて何らかの方法で観光イベントを行うように努めました。そのためには「考えること」が必要でした。

コロナによって予定されていたイベントが見送りとなったことで、観光協会の職員にはいい意味で時間ができ、「考えること」ができました。「北條五代祭り」の形を変えて「ある日突然 武者行列」また「謎解き城下町歩き」や「小田原城総構スタンプラリー」などの1年を通じた分散型・回遊型の事業にして開催したこと、夜の観光に着目して小田原城を舞台に行ったイルミネーション、また10月から開始した忍者ショーなどはそうした職員の発想から生まれています。

こうした新しい取組と同時に、「小田原ちょうちんまつり」といった伝統的な催しを続けていくことも心掛けました。市内の小学生が作った小田原ちょうちんをお城に飾る。こうした催しは、単なるイベントではなく、子どもたちの原風景として記憶に刻まれます。伝統や文化をやめることは簡単です。しかし、まちのアイデンティティとして守らなければいけないことはあると思います。

新しく楽しいイベントだけでなく、地域の皆さんの希望となるような伝統や文化を継続し、にぎわいに活用することは観光協会の役割でもあると思います。

**丸田** これまでにも、テイクアウトやオープンテラスなど、ウィズコロナの取組は行ってきました。各店舗では感染防止対策を行いながら、安全で安心なサービスの提供に邁進しています。しかし、感染拡大防止という観点から、積極的な集客はできませんでした。今年10月以降、人出は増えていますが、これまでの緊張からか、まだ消費にはつながっていないように感じています。緊急事態宣言の解除だけではなく、「安心感」という別のスイッチが必要なのかもしれません。

そんな中、経済活動の起爆剤となることを期待して、「おだわら梅丸商品券」の使用が開始されました。コロナから学んだ経験を生かし、今回から新たにデジタル商品券も取り入れています。これから年末年始の商戦や忘年会・新年会の時期となりますが、店舗では徹底した感染防止対策という「安心感」をもってお客さんをお迎えしていますので、ぜひ、足を運んでいただきたいと思っています。

## ポストコロナに向けて

**市長** コロナにより、私たちの生活は一変し、元に戻ることは難しいのかもしれませんが、これはある意味で変革のチャンスでもあります。働き方が

見直され、在宅勤務やリモートワークが常態化しました。これにより、小田原の魅力である首都圏との距離感や交通の利便性、豊かな自然がより際立ち、新たな移住者の獲得にもつながっています。

また、常設のオフィスを持たず、コワーキングやシェアオフィスなどの需要も今後増えてくると思います。今年立ち上げた「新しい働き方に関する協議会」では、地域経済の好循環の新たな拠点となる「ワーク・プレイス・マーケット」の整備を検討しています。

**外郎** コロナにより人との接触が制限されましたが、そんな中でも弊社の従業員や観光協会の職員には「笑顔」を大切にするように話してきました。背伸びせず、自身のサービスの質を高め、「笑顔」で対応する。制限のある中で、今できることを「考える」。こうした当たり前のことの大切さに改めて気づかせてもらえました。

デジタル化によるバーチャル観光などの新たなコンテンツが生まれていますが、ポストコロナの観光においてもやはり人の「笑顔」が人を安心させ、人に喜びを与え、ひいては人を幸せにする。私はこれを郷土の偉人二宮尊徳先生の言葉を借りて「笑顔の積小為大」と言っていますが、一人一人の「笑顔」がやがて大きな幸せにつながるものと思います。コロナによりデジタル化の波は急速に広がっていますが、ディスプレイの向こうには人がいるのです。まずはSNSなどを使った「笑顔」あふれる情報発信を行い、小田原への誘客を図っていきたくと思います。

**丸田** コロナになる前から、SNSなどを使って宣伝し、それを実店舗の販売につなげるような販売方法が見られました。特に、都内の路面店では店舗の営業時間を午後からとし、午前中はSNSを配信。それを見たお客さんが開店前に店に並ぶということもありました。面白いのは、単に購買目当てで並ぶのではなく、店長や販売スタッフに会うためということもあり、離れていてもその人の魅力が伝わり、そこに人が集まるという点です。

デジタルはその可能性を飛躍的に高めてくれますが、根本は昔からの店舗や商店街の在り方と変わらないと思います。魅力的な人、個性的な店舗に人が集まる。コロナで人と人との接触機会を減らされましたが、デジタルとリアル融合により、人と人がつながり、再び活気ある商店街が増えればと思います。

**鈴木** 中小事業者が本当に苦しくなるのは、1~2年後だと思います。今は助成金や返済猶予のある融資に助けられています。これには限りがありますので、それまでに何かしら手を打っていかないとはいけません。その一つがデジタル化であることは間違いなくと思います。

そして、もう一つ、人と人との接触という点です。地域の産業の大きな柱である「観光」も大きく変わっていくでしょう。他者との接触が懸念される中、観光の中心は他人どうしの団体から個人、顔見知りの小グループの移動へ、数から質へと変わるかもしれません。

また、実店舗の在り方にも変化が見られます。デジタル化の推進とともに、ヒューマンタッチ、人間味のある接客はこれからもっと重要になると思います。スタッフの丁寧かつ個性的な接客を楽しみに実店舗を訪れ、注文から決済はデジタルで行い、家に帰ったら商品が届いているという未来もそう遠くないかもしれません。

さらに、大きな問題は「気候変動」です。環境と経済の好循環が今後の鍵になると思っています。環境問題は大きなリスクにもなりえますし、いち早く取り組めばチャンスにもなります。コロナにより地域のお金が地域で回ることの大切さも明らかになってきました。私たちは事業者であるとともに、皆さんと同じくこの地域で暮らす市民です。地域の暮らしを支える地域の中小事業者が元気になることは、地域の暮らしを豊かにすることにもつながります。

中小事業者は「来るべき未来」に向けて全力で取り組んでいますので、ぜひそれを間近で応援していただければと思います。

**市長** 今後、社会経済のデジタル化はますます進むことでしょう。その際、市民の皆さんの暮らしを守り豊かにするためにも、「誰一人として取り残さない」デジタル化が必要となります。既にその歩みは始まっていますが、今後も皆さんと連携して着実に前へ進めてまいります。

# 笑顔がギュッ♡とつまった おだわらの子育て

楽しいはずの子育てでも、不安で悩むことがあるはず。少しでもその不安を解消し、笑顔あふれる子育てをできるようなサポート体制が、小田原にはたくさんあります。

子育て政策課 ☎33-1874 WEBID P02036



## 子育て支援センター

市内4か所にある子育て支援センターでは、子育て中の親子が遊んだり、悩みを相談したりできる他、子育て情報の提供や親子で参加できる講座・イベントなどを行っています。



友達のおうちに遊びに行くくらいの気軽な気持ちで来てください!

◀マロニエ子育て支援センター職員の皆さん

### マロニエ子育てネットワーク LINE公式アカウント

マロニエ子育て支援センターでは、イベントや講座情報をLINEで発信しています。



### 気軽に相談! 専門職相談も!

小児科医や助産師などの専門職相談の他、電話での悩み相談も実施しています! オンライン相談、イベントも実施しているセンターもあります!

### 子育てに役立つイベントが盛りだくさん!

各センターで特色があり、パパ向け講座も実施しています。毎月発行の「こそだてカレンダー」をチェックしてください。



### 市内4か所の子育て支援センター

- ・マロニエ子育て支援センター (☎48-8698)
- ・おだびよ子育て支援センター (☎20-5155)
- ・いずみ子育て支援センター (☎37-9077)
- ・こゆるぎ子育て支援センター (☎43-0251)



▲詳細はこちら

## 地域でハグくむ子育ての輪



市内24か所にある「地域子育てひろば」は、各地区の民生委員児童委員協議会などが中心となり、未就学児の親どうしの交流や情報交換の場となっています。

### 「上府中地区・アイアイふれあいひろば」の皆さん

ママたちが楽しく子育てができるように、また、子どもが楽しめるように、地域の皆で作っています。そして、スタッフや協力してくれる高齢者の皆さんも、子どもとのふれあいで元気をもらっています。ママや子どもだけでなく、地域みんなのための「ふれあいひろば」となっています。



地域に顔見知りが増え、新しい発見も!

参加する前は、なじめるか不安でしたが、子どもも自分も楽しく、日程さえ合えば毎回参加しています。



あなたのお住まいの近くでも開催しています! ぜひチェックしてください!

各地域の子育てひろばの情報はこちら



すぐに仲良く楽しく笑顔に!

初めての利用でも、子どもが動き回るので、自然と周りのママたちと話すきっかけができて、すぐに打ち解けられました。

ママ友できました!!



センターでリフレッシュ!

妻がセンターを利用した日は、いつも楽しそうに話をしてくれます。

悩みを共有!

同じ月齢くらいの子がいるので、同じような悩みを分かち合えてうれしいです。



ためになる情報交換!

スタッフの皆さんも親切で、子育て情報を教えてくれるので助かります!

和やかな雰囲気です!



楽しく情報交換しています!

インターネットや雑誌などでは分からない、「生」の情報が聞けるので参考になります。

ボクたち友達だね!



ボクは自由だ!



大きいおもちゃもあるよ!



広くて自由!

はいはいで動き回るようになり、支援センターは広くて息子も楽しそうです。

### 感染症対策もしっかりとしています!

施設やおもちゃなどの消毒はもちろん、各センターの広さに応じ、利用人数を制限し、予約優先としています。

当日空きがあれば利用可能ですので、気軽に各センターに連絡してください。



# ～誰もが安心して暮らし続けるために～ 成年後見制度

福祉政策課 ☎33-1892 / 高齢介護課 ☎33-1864 / 障がい福祉課 ☎33-1468 WEBID P29440

高齢化社会を迎え、認知症などで判断能力が十分でない人の増加が見込まれます。誰もがそのような状態になる可能性はあり、不安を感じる人も多はず。そこで、その人の権利を守り支援する「成年後見制度」が注目されています。

## 権利を守り、支援する

認知症や知的障がい、精神障がいなどがある人の中には、自分のことを自分で決めることが難しく、当然の権利や財産を自分で守ることが困難な人がいます。成年後見制度とは、そのような人の心身の状態や暮らしに配慮しながら、家庭裁判所が選任した成年後見人などが、例えば預貯金や不動産など財産の管理や福祉サービスなどの契約を行い、その人の権利を守り、生活を支援する制度です。



高齢者の増加や障がい者の地域生活への移行などを背景に、今後、成年後見制度の需要はますます高まると考えられています。

## 成年後見制度の新たな担い手 市民後見人

これまで成年後見人などは、親族の他、弁護士や司法書士、社会福祉士などの専門職が担うことがほとんどでした。しかし、成年後見制度の需要が高まる中、利用者と同じ市民目線で、地域に密着した活動を行うことができる「市民後見人」が新たな担い手として注目されています。

市民後見人は、研修を通じて成年後見制度に関する一定の知識や技術・経験を身に付けた市民の中から、成年後見人などとして家庭裁判所が選任します。

### 市民後見人と地域共生

市では、市民後見人の養成事業を通じて、制度についての理解を深め、市民の「共助のこころ」をはぐくみ、たとえ認知症などになったとしても、安心して暮らし続けることができる地域共生のまちづくりを進めています。

市民後見人  
になるまで

説明動画  
視聴

**基礎研修** 約2か月  
成年後見制度の基礎について学びます

**実務実習** 約1年  
法人後見の支援員業務を通じて実務を経験します

**実践研修** 約2か月  
実務に必要な知識や技術を学びます

市民後見人  
候補者名簿への  
登録

市民後見人  
家庭裁判所が選任します

「実践研修」の受講に当たっては、講義内容の習熟度を確保するための試験などによる選考があります。

新規

## 市民後見人養成講座(基礎研修)の開催

本市でも、成年後見人の需要の高まりに対応するため、市民後見人を養成する取り組みを開始します。皆さんも地域の力になれるように、養成講座を受講して、市民後見人を目指してみましょ。

今年度は基礎研修を開催します。養成講座の受講申込に当たっては、オンデマンド配信による説明動画を必ずご視聴ください。また、今回の基礎研修は動画配信による開催のため、受講するためにはインターネット環境が必要になります。

主催 神奈川県社会福祉協議会 ☎045-534-6045  
小田原市社会福祉協議会 ☎35-7770

受講料 無料

### 申込方法

養成講座の申込方法は、神奈川県社会福祉協議会が配信する研修説明動画で案内があります。説明動画の視聴は、右の二次元コードから申し込んでください。なお、二次元コードを読めない場合は、電子メールでの申し込みになります。



▲受講申込方法  
研修内容の説明

氏名(ふりがな)・郵便番号・住所・日中連絡がとれる電話番号・メールアドレスを書いて、神奈川県社会福祉協議会(☐kouken@knsyk.jp)に送信

### 基礎研修の日程・プログラム

日程	内容
12月1日(水)～1月7日(金)	説明動画視聴・受講申込
1月17日(月)～2月10日(木)	基礎Ⅰ(動画研修) 全13講、約15.5時間
基礎Ⅱ 受講申込書類提出	
2月25日(金)10時～16時	基礎Ⅱ(集合研修・試験) 会場：おだわら総合医療福祉会館

### 主な応募資格(基礎研修)

- 1 小田原市に住民登録があること
- 2 令和4年3月31日現在の年齢が、満25歳以上満70歳以下であること
- 3 基礎研修の全日程の受講が可能であること

※養成講座を受講することで、成年後見人などになれることを保証したり、資格を得られたりするものではありません。

Work&amp;Life

# 小田原 Work Special



小田原には、森・里・川・海と素晴らしいロケーションが満載。  
ここでは、“小田原で働く魅力”を紹介します。  
今回は特別編。小田原の伝統産業「小田原蒲鉾」の新たな挑戦に迫ります。

特別編

## 伝統を革新する ～かまぼこレボリューション～

産業政策課 33-1515

### ■ 小田原蒲鉾の魅力

職人の高い技術力から生み出される、上広がりの特徴の形。一本に大小約7匹の魚が使われ、ミネラルを豊富に含んだ小田原の地下水にさらすことで生まれるしなやかな弾力。それが「小田原蒲鉾」の特徴です。

市内に11社あるかまぼこ店。古くは200年以上も伝統の味を守りながら、特徴のあるかまぼこを作っているところが大きな魅力です。しかし、伝統だけでは「モノや情報」があふれる時代を生き抜くことが困難になってきています。今、伝統を生かしたチャレンジが、かまぼこ業界に革新をもたらしています。

株式会社 鈴廣蒲鉾本店 鈴木 智博さん

株式会社鈴廣蒲鉾本店では、かまぼこに含まれる「魚肉たんぱく質」に着目した斬新な取組を行っています。企画チーム鈴木常務取締役本部長にその“心”を聞きました。



### 「かまぼこ=たんぱく質」を伝える

正月だけではなく、日常にかまぼこを食べてもらうため、昔からよくいわれている、「低脂質・高たんぱく」という点に注目しました。しかし、かまぼこ業界だけで発信しても響かない。そこで、伝統食が現代人の暮らしの中に入り込めるようにプロモーションを積極的に行っています。その一つがサッカー日本代表長友佑都選手とのコラボレーションです。魚中心の食生活をしている長友選手の「スポーツの知見を食に生かす」というビジョンと、弊社の「お魚たんぱくで世界を健やかに」というビジョンが合致し、「魚肉たんぱく同盟」というプロジェクトを立ち上げました。



### かまぼこが持つ可能性

かまぼこが食卓にあがる機会を増やし、ライフスタイルに溶け込むようにしたいと考えています。サラダやパスタなどの洋食をはじめとする魚料理の提案や、今回の長友選手とのコラボで運動後のたんぱく質補給として開発した、フィッシュプロテインバーの限定販売をしました。スポーツをする子どもの保護者の皆さんから「運動後、肉は食べられなくてもかまぼこは食べられます」という声をいただいています。

小田原のかまぼこには、たくさんの可能性があります。それを生かすために市内のかまぼこ店はどこもチャレンジングです。伝統をただ守るだけではなく、さらに輝き続けるように新しいことにチャレンジできるかまぼこ業界の仕事は、とてもやりがいがあります。

### 「あげたてっこ」

食べ歩きができるかまぼこ店 杉清さん

練り製品を毎日の食卓で、また、小田原観光に来た人に食べてもらいたいという思いで、揚げたての温かい「揚げ物」を店頭で販売しています。揚げたてのおいしさを多くの人に味わってもらいたいですね！



.....  
伝統をより輝かせるため、挑戦しつづける「小田原蒲鉾」。  
日本の“食”を変えるかもしれない、そのチャレンジから今後も目が離せません。  
.....

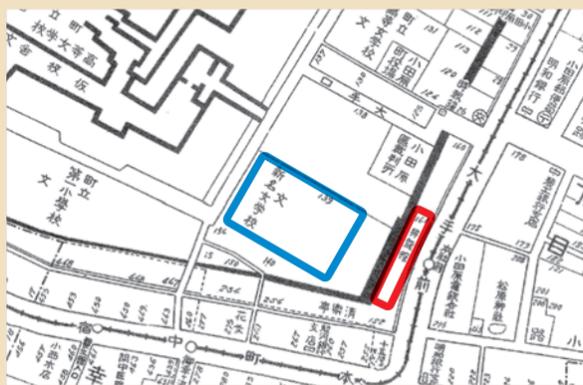
## 小田原劇場物語

第4幕

小田原の文化・芸術拠点が、市民会館から三の丸ホールへと移る  
歴史的な機会に、さまざまなテーマで“小田原の劇場史”を紐解きます！

三の丸ホール 20-4152

昭和2年当時の地図。三の丸ホール東側辺りへ昇竜館内に昇竜亭があったという。



○ 昇竜館があった場所  
□ 現・三の丸ホール

寄  
席

今月のテーマ

秘蔵ばなし

「柳家三三 小田原公演応援団」  
平本 功さん 談



小田原出身で、今や若手噺家の代表格となっている三三師匠の前座時代から、谷津公民館や市民会館で開催されていた公演サポート、貴重資料の収集をしています。ゲストに柳家花緑師匠を迎えた2012年1月新春公演(写真)では、歴史ある市民会館の暖房が効かない“枕”で会場を温め、以降、新春公演の開催が2月に。来る2月の三の丸ホールでの公演も楽しみにしています。

※2022年新春公演の詳細は、12ページをご覧ください。

「平成小田原昇竜亭」放送もチェック！

毎週水曜19:00～FMおだわら87.9MHzでは、ほしのなるとさん、三太夫さんが楽しく落語情報などをお届け！

人が集う場で噺をしていたことが興行に発展し、生まれた“寄席”。

江戸時代、宿場町・小田原にも、“芝居小屋”と共に庶民が娯楽を求めた“寄席”がありました。中でも、三の丸ホールにほど近い「昇竜亭」には、多くの芸人が訪れたそうです。映画やラジオなどの普及により、小田原から寄席は無くなりましたが、その語源である〈人を寄せる場所〉の精神は、小田原市民会館、そして三の丸ホールへと受け継がれています。

## 小田原城天守閣特別展 没後450年「北条氏康伝」

小田原城総合管理事務所 ☎23-1373



今年、元龜2年(1571年)に小田原北条氏3代北条氏康が亡くなってから450年の節目の年となります。

氏康は文武両道で、「天下無双之覇主」とも称された人物です。関八州を治めた名将として知られる他、内政面でも税制改革を行うなど、領国支配体制の整備を進めました。

後世においても、戦略家や民政家として評価を受けており、軍記物や浮世絵にも名君・名将としてたびたび描かれています。本展では、氏康の事績について展示する他、後世にどのように伝えられたのかを資料を通じて紹介します。

**期間** 12月18日(土)～2月28日(月)  
9:00～17:00(最終入館16:30)  
※12月31日(金)は休館

**場所** 小田原城天守閣4階企画展示室  
**費用** 入館料:大人510円、小中学生200円

### 関連イベント

#### ① 特別講演会

##### 1 戦国大名 北条氏康

**日時** 1月12日(水) 18:30～20:00(開場18:00)

**講師** 黒田基樹さん

(駿河台大学教授・NHK大河ドラマ『真田丸』時代考証担当)

##### 2 北条氏康と武田信玄

**日時** 2月2日(水) 18:30～20:00(開場18:00)

**講師** 平山優さん

(武田氏研究会副会長・NHK大河ドラマ『真田丸』時代考証担当)

##### 3 北条氏康と今川義元

**日時** 2月16日(水) 18:30～20:00(開場18:00)

**講師** 大石泰史さん

(静岡市文化財保護審議会委員・NHK大河ドラマ『おんな城主直虎』時代考証担当)

#### ①～③ 共通

**場所** 三の丸ホール小ホール

**定員** 150人・申込先着順

**費用** 500円(資料代)

**申込** 12月10日(金)から、氏名・住所・電話番号・参加希望日を書いて、郵送・ファクス・メールまたはホームページ(<https://odawaracastle.com/>)の申込フォームから。  
〒250-0014 小田原市城内3-22 小田原城総合管理事務所宛  
FAX 0465-22-0776

odawara-castle@city.odawara.kanagawa.jp

#### ② 展示解説

**日時** 1月12日(水)・22日(土)

2月2日(水)・16日(水)・26日(土)

各回15:00から30分程度

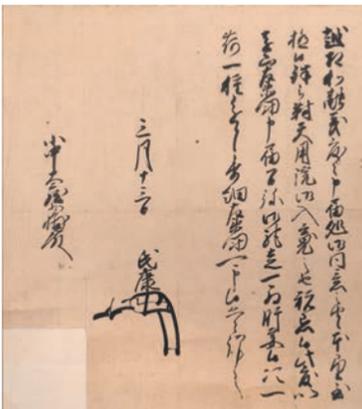
**定員** 15人・当日先着順

事前申込不要です。直接展示会場にお越しください。



小田原城  
ホームページ▶

### こんな資料があります



▲北条氏康書状



▲短刀 銘 相州住康春作



▲太平記英勇伝

みんなで育てよう

# 教育の木

教育総務課 ☎33-1671

教育委員会って何をしているところ？

見たり、聞いたりする機会が少ない市教育委員会の取り組みを紹介していきます。本紙面だけでは紹介しきれないところは、教育委員会発行(WEB)のまごころ通信へ



今月の  
シーン



### 学校給食と食育活動

学校給食は、子どもが好きな味付けをメニューに取り入れたり、カラフルな野菜で彩り豊かにしたり、小田原木材でできたおわんを使ったりするなどの工夫をし、味も見た目もおいしい給食を提供しています。学校では、給食の時間だけでなく、各教科の中で担任と連携して食事の大切さを伝えるなど、給食を生きた教材として教育の一つに取り入れています。

※新型コロナウイルス感染症予防対策として、給食は「黙食」を取り入れています。

### 給食をコミュニケーションのきっかけに



学校での給食や食育活動を広く知ってもらう取り組みとして毎年、学校給食展を実施しています。給食の実物展示や試食、給食調理用釜のかき回し体験など、給食や食育について楽しく知ってもらう機会となっています。昨年度は、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、学校給食週間の1月24日～30日に合わせ、市役所2階談話ロビーでのパネル展示となりました。

給食のおいしさを知ってもらうために、昨年度は学校給食展に合わせて、市役所7階の食堂で実際に給食の麺を使ったメニューを販売したところ、「なつかしい」「給食が食べられてうれしい」などの声があり、毎日完売となり好評でした。

学校給食展で給食や食育活動について知ってもらうのはもちろんですが、ご家庭で自分が食べた給食のことを話すなど、家族のコミュニケーションのきっかけになってくれるとうれしいです。



学校安全課 田邊友美

まごころ通信案内

詳細・続きは市ホームページ 市公式サイトトップ→子育て・教育→教育→教育委員会「教育長の部屋」

WEB ID P23859



●市ホームページのサイト内検索にIDを入力し検索すると、詳しい内容がご覧になれます。

- ☑日時 ☑期間 ☑時間 ☑場所 ☑内容 ☑対象 ☑定員
- ☑費用(記載のないものは無料) ☑持ち物 ☑出演 ☑任期 ☑選考
- ☑支給額・謝礼 ☑講師 ☑申し込み(期限があるものは必着)
- ☑Eメール ☑ホームページ ☑主催 ☑関係課 ☑問い合わせ

公式ツイッターもチェック!  
@Odawara\_City



- 募集記事で、定員制・申込先着順のものについては、記載がない限り申込開始日は **12月10日(金)** からとします。
- 担当部署名の前に **申込** とある場合は、電話で申し込みができます。市外局番がないものは(0465)です。
- 市役所への郵便物は、記事に指定がある場合を除き、「〒250-8555 小田原市〇〇課(室)」で届きます。

## お知らせ

### 火災や災害がなくなるように

警防計画課 ☎49-4435

#### ●歳末火災特別警戒 ID P32572

歳末は、寒さも厳しく、暖房器具の取り扱いが多くなり、火災発生のおそれが強まります。市消防本部・消防署・消防団では、万が一に備えて警戒警備体制を強化し、市民の防火意識を高めるための広報活動を実施します。

☑12月26日(日)～31日(金)

#### ●小田原市消防出初式 ID P32573

火災や災害のない明るい1年を願って、消防出初式を行います。

☑1月11日(火)9:20～12:00

☑三の丸ホール、お堀端通り

☑式典(表彰)、部隊観閲、消防車両分列行進、幼年消防クラブ演技、はしご乗り、一斉放水

※新型コロナウイルス感染症予防のため、関係者以外は入場できません。

### 松永記念館・郷土文化館 臨時休館

ID P32812 郷土文化館 ☎23-1377  
館内整理と展示替えのため、休館します。

#### ●松永記念館

☑12月20日(月)～1月7日(金)

#### ●郷土文化館

☑12月27日(月)～1月14日(金)

### UMECOの会議室を増設

地域政策課 ☎33-1458

4月から、UMECOの活動エリアの一部を、会議室(有料)に変更します。

#### 新しい会議室

●会議室10(定員12人)

●会議室11(定員24人)

#### 活動エリアの変更

●現在のAブロックを会議室に変更

●ブロックのレイアウトや名称を変更

●予約ルールを変更

※詳しくは、ホームページをご覧ください。

☑http://umeco.info/

### 小田原球場の冬季休場

小田原球場 ☎42-5511

芝生保護のため、次の期間はグラウンドを使用できません。

☑1月4日(火)～2月28日(月)

※会議室などは利用できます。

### 不審な盛土や廃棄物の不法投棄を見かけたら

ID P32804

不審な盛土や不法投棄を見かけたら、情報提供をお願いします。盛土などを行う場合は、私有地であっても法令や条例の手続きと掲示看板の設置が必要な場合があります。

また、廃棄物の不法投棄は法令違反となります。

#### ●盛土に関する事

農政課 ☎33-1496

#### ●開発行為などに関する事

開発審査課 ☎33-1442

#### ●不法投棄に関する事 ID P21364

環境事業センター ☎34-7325

## ON AIR情報

J:COMチャンネル 地デジ11ch

「議会放送(12月定例会 一般質問)」

☑12月25日(土)・26日(日)

12:00から

## 人権について考えましょう

ID P23501 人権・男女共同参画課 ☎33-1725

### ●12月4日(土)～10日(金)は人権週間 人権啓発キャッチコピー

～「誰か」のこと じゃない。～

この機会に人権について考えましょう。法務局職員または人権擁護委員が、人権相談を受け付けています。秘密は厳守します。

#### ●みんなの人権110番

☎0570-003-110

(ゼロゼロミンナノヒャクトウバン)

電話は最寄りの法務局・地方法務局につながります。

## 年末年始の市役所業務

ID P30599 職員課 ☎33-1241

12月29日(水)～1月3日(月)は、市の一般業務はお休みします。現在、火曜日に実施している19:00までの窓口延長サービス(市役所2階の市税総務課、資産税課、戸籍住民課、保険課で実施)は、12月21日(火)まで行い、1月11日(火)から再開します。

市の施設などの休業日は、9ページをご覧ください。ご不明な点は、事前にお問い合わせください。

### 戸籍・住民票関係

#### ●戸籍に関する届け出(出生・婚姻など)

休みの間は、守衛室(市役所1階)で終日受け付けます。

※死亡届の受付時間は、8:30～17:00です。

☑守衛室 ☎33-1822

#### ●土・日曜日の住民票の写しなどの交付

年末の土・日曜日は次の日程で取り扱います。

なお、証明書コンビニ交付サービスと郵便局交付サービスは、12月28日(火)までです。

☑12月25日(土)・26日(日)

☑マロニエ住民窓口、  
アークロード市民窓口

※戸籍謄抄本、マイナンバーカードなどの交付はできません。

※戸籍の附票、身分証明書または税証明の交付を希望される場合は、12月24日(金)の15:00までに、戸籍住民課または資産税課にご連絡ください。

☑戸籍の附票など

戸籍住民課 ☎33-1386

税証明 資産税課 ☎33-1361

### 水道

#### ●水道の修理

☑(株)小田原水道サービスセンター  
☎42-2882

#### ●転出精算、水道料金の納付など

☑上下水道局料金センター  
☎41-1211

取り扱いは12月28日(火)まで行い、1月4日(火)から再開します。

※12月29日(水)～1月3日(月)は、インターネットによる受け付けのみとなり、電話による転出精算などの手続きはできません。

詳しくは、上下水道局料金センターに電話または市ホームページでご確認ください。

※水道料金の納付は、バーコードの印字がある納付書であれば、年末年始でもコンビニエンスストアで納付できます(納期限の過ぎた納付書は除く)。

※橋地区は、県営水道お客さまコールセンター(☎0570-00-5959)にお問い合わせください。



### 納付窓口

市役所内の公金収納窓口(5番)は12月28日(火)16:00まで業務を行い、1月4日(火)から再開します。市税などの収納は、次の金融機関で12月30日(木)まで取り扱います。

- 横浜銀行 ●スルガ銀行 ●さがみ信用金庫 ●みずほ銀行
  - りそな銀行 ●静岡銀行 ●三井住友銀行 ●静岡中央銀行
  - 三井住友信託銀行 ●中南信用金庫 ●中央労働金庫 ●中栄信用金庫
  - かながわ西湘農業協同組合 ●小田原第一信用組合 ●ゆうちょ銀行・郵便局
- ※市税や国民健康保険料、保育所保育料は、バーコードの印字がある納付書であれば、年末年始でもコンビニエンスストア、スマートフォンアプリの他、情報端末(MMK)が設置されているスーパーマーケットやドラッグストアなどで納付できます。

### ごみ収集など

#### ●「燃せる」ごみの収集

月・木曜日の収集地区は12月30日(木)まで行い、1月6日(木)から再開します。

火・金曜日の収集地区は12月28日(火)まで行い、1月4日(火)から再開します。

※その他のごみの収集は、「ごみと資源の収集日カレンダー」でご確認ください。

※年末年始は通常収集している時間と異なる場合があります。ごみは必ず8:30までに出してください。

#### ●大型ごみの電話受付と収集

12月28日(火)まで行い、1月4日(火)から再開します。年内の収集依頼は大変混み合います。お早めに電話予約してください。

#### ●ごみの持ち込み

12月28日(火)までは通常どおり、29日(水)と30日(木)は15:00までの受け付けです。1月4日(火)から再開します(廃木材の持ち込みは、12月24日(金)まで行い、1月4日(火)から再開します。大量の場合は、事前に予約してください)。

#### ●犬猫などの死体処理 1月1日(祝)は行いません。

☑環境事業センター

大型ごみ ☎32-1153 ごみの持ち込み ☎34-7325 犬猫などの死体処理 ☎34-7366



(×は休み)

施設など	日程など	12月										1月						問い合わせ先	
		23 (木)	24 (金)	25 (土)	26 (日)	27 (月)	28 (火)	29 (水)	30 (木)	31 (金)	1 (祝)	2 (日)	3 (月)	4 (火)	5 (水)	6 (木)	担当	電話番号	
戸籍・住民票関係	戸籍住民課、いずみ住民窓口、こゆるぎ住民窓口			×	×			×	×	×	×	×	×	×			戸籍住民課	☎33-1386	
	マロニエ住民窓口、アークロード市民窓口							×	×	×	×	×	×						
水道料金/下水道使用料	上下水道局料金センター							×	×	×	×	×	×			上下水道局料金センター	☎41-1211		
納付窓口	市役所の指定金融機関派出所			×	×			×	×	×	×	×	×			出納室	☎33-1635		
ごみ・し尿	ごみの持ち込み			×	×					×	×	×	×			環境事業センター	☎34-7325		
	し尿収集			×	×			×	×	×	×	×	×			小田原衛生公社	☎35-3224		
医療関係	保健センター(休日・夜間急患診療所は15ページ参照)							×	×	×	×	×	×			保健センター	☎47-1231		
	市立病院			×	×			×	×	×	×	×	×			市立病院	☎34-3175		
	片浦診療所 ※1			×	×			×	×	×	×	×	×	×		片浦診療所	☎29-0012		
タウンセンター	川東タウンセンターマロニエ					×	×	×	×	×	×	×	×			マロニエ	☎47-1515		
	城北タウンセンターいずみ					×	×	×	×	×	×	×	×			いずみ	☎37-9111		
	橘タウンセンターこゆるぎ					×	×	×	×	×	×	×	×			こゆるぎ	☎43-0200		
文化教育施設	小田原三の丸ホール							×	×	×	×	×	×			三の丸ホール	☎20-4152		
	清閑亭							×	×	×	×	×	×	×		清閑亭	☎22-2834		
	旧松本剛吉別邸、皆春荘	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	文化政策課	☎33-1707		
	生涯学習センターけやき					×	×	×	×	×	×	×	×			けやき	☎35-5300		
	生涯学習センター国府津学習館					×	×	×	×	×	×	×	×			国府津学習館	☎48-2035		
	郷土文化館(8ページ参照)					×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	郷土文化館	☎23-1377		
	郷土文化館分館松永記念館(8ページ参照)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	郷土文化館	☎23-1377		
	尊徳記念館 ※2							×	×	×	×	×	×	×		尊徳記念館	☎36-2381		
	中央図書館(かもめ) ※3	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	中央図書館(かもめ)	☎49-7800		
	小田原駅東口図書館					×	×	×	×	×	×	×	×			小田原駅東口図書館	☎20-5577		
	マロニエ図書室					×	×	×	×	×	×	×	×	×		マロニエ図書室	☎47-1515		
	いずみ図書コーナー					×	×	×	×	×	×	×	×			いずみ図書コーナー	☎37-9111		
	こゆるぎ図書コーナー					×	×	×	×	×	×	×	×			こゆるぎ図書コーナー	☎43-0200		
小田原文学館					×	×	×	×	×	×	×	×			小田原文学館	☎22-9881			
スポーツ施設・公園・レクリエーション	小田原アリーナ					×	×	×	×	×	×	×	×			小田原アリーナ	☎38-1144		
	小田原テニスガーデン							×	×	×	×	×	×						
	城山陸上競技場							×	×	×	×	×	×						
	城山庭球場					×	×	×	×	×	×	×	×						
	小峰庭球場							×	×	×	×	×	×						
	酒匂川スポーツ広場							×	×	×	×	×	×						
	鴨宮運動広場、関東学院大学グラウンド							×	×	×	×	×	×						
	城内弓道場					×	×	×	×	×	×	×	×						
	小田原球場(8ページ参照)					×	×	×	×	×	×	×	×			小田原球場(上府中公園)	☎42-5511		
	上府中スポーツ広場					×	×	×	×	×	×	×	×			スポーツ会館	☎23-2465		
	小田原スポーツ会館					×	×	×	×	×	×	×	×			(一財)小田原市事業協会	☎23-4470		
	酒匂川左岸サイクリング場							×	×	×	×	×	×			いこいの森	☎24-3785		
	小田原市いこいの森(キャンプ場)	×														いこいの森	☎32-0094		
小田原市いこいの森(キャンプ場以外)	×							×	×	×	×	×		×	フラワーガーデン	☎34-2814			
小田原フラワーガーデン					×			×	×	×	×	×			わんぱくらんど	☎24-3189			
小田原こどもの森公園わんぱくらんど ※4					×	×	×	×	×	×	×	×			わんぱくらんど	☎24-3189			
観光施設	天守閣									×						天守閣	☎22-3818		
	常盤木門「SAMURAI館」									×	×					こども遊園地	☎22-3417		
	歴史見聞館「NINJA館」									×	×					観光交流センター	☎46-8403		
	こども遊園地									×	×					観光協会	☎20-4192		
	観光交流センター									×	×	×	×			小田原ガイド協会	☎22-8800		
	小田原駅観光案内所																		
	早川臨時観光案内所	×	×			×	×	×	×	×	×	×	×	×	×				
	レンタサイクル「ぐるりん小田原」									×	×					箱根登山バス	☎35-1271		
	小田原宿観光回遊バス うめまる号	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	なりわい交流館	☎20-0515		
	小田原宿なりわい交流館									×						漁港の駅 TOTOCO小田原	☎20-6336		
	漁港の駅 TOTOCO小田原 ※5															UMECO	☎24-6611		
おだわら市民交流センター-UMECO									×	×	×	×	×	×	梅の里センター	☎42-5321			
梅の里センター									×	×	×	×	×	×	曾我みのり館	☎42-5320			
曾我みのり館									×	×	×	×	×	×	コミュニティホールかるがも	☎47-0575			
コミュニティホールかるがも					×				×	×	×	×	×	×	多古しらさぎ会館	☎35-0174			
多古しらさぎ会館					×				×	×	×	×	×	×	社会福祉センター	☎34-3225			
社会福祉センター					×				×	×	×	×	×	×	いそしぎ	☎49-2330			
生きがいふれあいセンターいそしぎ									×	×	×	×	×	×	福祉政策課	☎33-1863			
前羽福祉館					×				×	×	×	×	×	×	子育て支援施設	☎070-1396-1537			
下中老人憩の家								×	×	×	×	×							
子育て支援センター								×	×	×	×	×							
ファミリーサポートセンター					×	×			×	×	×	×							
マロニエ					×	×			×	×	×	×							
おだびよ					×	×			×	×	×	×							
いずみ					×	×			×	×	×	×							
こゆるぎ					×	×			×	×	×	×	×	×					
ファミリーサポートセンター					×	×			×	×	×	×			マロニエ子育て支援センター	☎48-8698			
児童プラザラッコ					×	×			×	×	×	×			おだびよ子育て支援センター	☎20-5155			
子育て世代包括支援センター はっぴい					×	×			×	×	×	×			いずみ子育て支援センター	☎37-9077			
おだわら子ども若者教育支援センター はーもにい					×	×			×	×	×	×			こゆるぎ子育て支援センター	☎43-0251			
駐輪場など	駐輪場															ファミリーサポートセンター	☎070-1396-1537		
	東町自転車等保管場所					×			×	×	×	×				マロニエ子育て支援センター	☎48-8698		
その他の施設	斎場					×			×	×	×	×		×		健康づくり課	☎47-0844		
	小田原競輪場(車券発売、払戻金支払い) ※6								×	×	×	×		×		子ども青少年支援課	☎46-6763		

※1 片浦診療所 12月23日(木)、1月6日(木)は健康相談のみとなります。  
 ※2 尊徳記念館 12月27日(月)は、図書室はお休みです。それ以外の業務は行います。  
 ※3 中央図書館(かもめ) 外壁タイル改修工事などのため、12月13日(月)～2月28日(月)は休館します。休館中は臨時窓口で予約資料の貸し出しを行います。12月27日(月)～1月3日(月)は臨時窓口もお休みします。  
 ※4 小田原こどもの森公園わんぱくらんど 12月27日(月)～1月3日(月)は、こども列車・ロードレイン・キックバイクのりばは休業しますが、園内の散策や遊具などの利用はできます(大型遊具不可)。  
 ※5 漁港の駅 TOTOCO小田原 年中無休です。多目的室は、12月25日(土)～1月5日(水)は終日利用できません。  
 ※6 小田原競輪場 競輪開催関係は、14ページの月例イベントをご覧ください。選手宿舎「サンサンヒルズ小田原」は一般供用を休止中です。

## お知らせ

### 戦没者などの遺族への特別弔慰金

**ID P30005** 福祉政策課 ☎33-1861  
令和2年4月1日現在、遺族年金などを受給している人がいない戦没者などの死亡当時のご遺族に、特別弔慰金を支給します。状況により請求に必要な書類が異なりますので、お問い合わせください。

**請求期限** 令和5年3月31日(金)

**内容** 額面25万円、5年償還の記名国債を支給

### 父子家庭援護事業

**社会福祉協議会** ☎35-4000  
共同募金事業の一つとして、5歳から18歳までの子を養育している父子家庭に、対象児童1人につき5,000円分の図書カードを贈呈しています。

**期** 1月14日(金)まで

8:30~17:15(土・日曜日、祝・休日、12月29日(水)~1月3日(月)は除く)

**対** 市内在住で、平成15年4月2日~28年4月1日生まれの子を養育している父子家庭

**申** 社会福祉協議会に電話で連絡後、申請書を郵送で

**関** 福祉政策課

### 公的年金等受給者の源泉徴収票

**ID P27592** ねんきんダイヤル ☎0570-05-1165

1月中旬以降、日本年金機構から令和3年分の源泉徴収票が順次送られます。対象は、国民年金、厚生年金のうち老齢年金受給者です。

※退職共済年金と企業年金受給者は、それぞれ加入の年金組合にお問い合わせください。

**関** 保険課

### 久野霊園行き直通路線バスの運行(12月)

伊豆箱根バス(株)小田原営業所 ☎34-0333

**ID P29394** みどり公園課 ☎33-1583

年末のお参りに合わせて、小田原駅から久野霊園内各停留所にバスが運行されます。

**日** 12月28日(火)

小田原駅西口4番	久野霊園
9:00	10:20
11:00	12:20

**費** (片道)大人340円、小人170円

なお、霊園内各停留所間の乗降には別途運賃がかかります。

※天候により運行が休止される場合があります。運行状況は、バス会社にお問い合わせください。

### 高額療養費振込日の変更

**ID P16754** 保険課 ☎33-1845

令和4年1月から、高額療養費の振込日が変わります。

毎月20日(祝・休日の場合は前営業日)までの申請書提出で、翌月末までに振り込みを行います。

### 年金受給者・被保険者の人が亡くなったとき

**ID P01817** 保険課 ☎33-1867

●年金受給者が亡くなったとき

生計同一関係のあった遺族の人に、

①未支給年金

②遺族基礎年金、寡婦年金または死亡一時金(老齢(障害)基礎年金以外の年金を受給していた場合)のいずれかが支給される場合があります。未支給年金については、受給していた年金の種類により手続き先が異なりますので、窓口にてお問い合わせください。

●年金被保険者が亡くなったとき

生計同一関係のあった遺族の人に、死亡一時金(老齢(障害)基礎年金を受給していた人を除く)、遺族基礎年金または寡婦年金が支給される場合があります。

※死亡一時金、遺族基礎年金、寡婦年金は加入期間や納付期間など受給するために必要な要件があります。亡くなった人に厚生年金期間があり、遺族厚生年金が支給される場合の手続き先は小田原年金事務所(☎22-1391)です。

### 令和4年度償却資産(固定資産税)申告書類の発送

**ID P28033** 資産税課 ☎33-1362

令和4年度償却資産の申告書類を順次発送しています。

前年中に資産の増減がない場合や事業を廃止した場合も申告が必要です。新たに事業を始めた人など、申告書類が必要な人はご連絡ください。

※インターネットを使った電子申告サービス(eLTAX)が利用できます。

**URL** <https://www.eltax.lta.go.jp/>

### 固定資産税の変更

**ID P18577**

資産税課土地評価係 ☎33-1365

家屋評価係 ☎33-1371

年の途中で売買などにより土地や建物の所有者が替わった場合でも、固定資産税はその年の1月1日時点での所有者に課税されます。

また、土地や建物の用途・形状に変更が生じた場合は、来年度の税額が変わる可能性がありますので、ご連絡ください。

- 土地・建物の使い方を変更した場合(例)「畑」から「駐車場」に変更、「店舗」から「住宅」に変更など
- 建物(車庫や物置を含む)を取り壊した場合、または増築した場合

### 軽自動車やバイクの住所変更

**ID P01897** 市税総務課 ☎33-1343

市内に転入または市内で転居した人は、必ず軽自動車やバイクの住所変更手続きをしてください。

**場** ●軽二輪車・二輪の小型自動車

神奈川運輸支局湘南自動車検査登録事務所(☎050-5540-2038)

●軽四輪自動車

軽自動車検査協会神奈川事務所湘南支所(☎050-3816-3119)

●原動機付自転車・小型特殊自動車

市役所2階市税総務課

### 保険料「納付済額のお知らせ」の送付

**ID P03448** 保険課 ☎33-1832

高齢介護課 ☎33-1840

令和3年分の国民健康保険料・介護保険料・後期高齢者医療保険料の「納付済額のお知らせ」を、1月21日(金)に送ります。

確定申告や市県民税申告のときに、社会保険料控除の金額の確認に利用できます(添付は必要ありません)。

※家族などの保険料を納めた場合は、実際に納めた人が申告できます。

※全額特別徴収(年金からの天引き)の場合は、年金支払者から届く「公的年金等の源泉徴収票」をご利用ください。この場合は、年金受給者本人以外の申告には控除が適用されません。

### 新型コロナウイルス感染症にかかる国民健康保険料の減免

**ID P29578** 保険課 ☎33-1834

次の世帯に該当する場合は、申請に基づき、国民健康保険料の減免を受けられる可能性があります。

**例** ①主たる生計維持者が、新型コロナウイルス感染症により死亡または重篤な傷病を負った世帯

②新型コロナウイルス感染症の影響により、主たる生計維持者の収入の減少が見込まれ、一定の要件を満たす世帯

※減免対象とならない収入もあります。

※詳しくは、市ホームページをご覧ください。

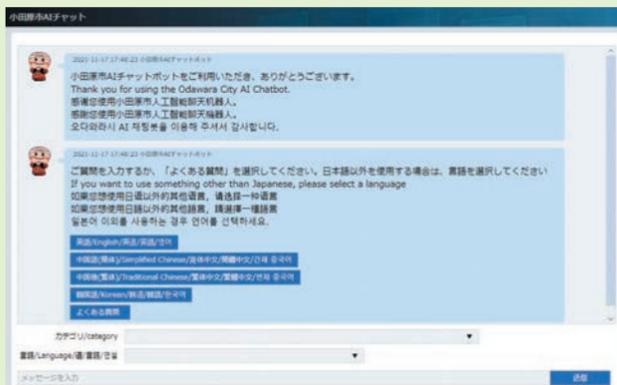
## デジタル化の取り組み

市では、「格差を生じさせない、人にやさしいデジタル化」を目指しています。

●オンライン相談サービス **ID P33000** 広報広聴室 ☎33-1261

●利用方法

市ホームページまたはLINE公式アカウント「小田原市AIチャットボット」を友だち登録して、画面に質問などを入力。



●スマホ教室 **ID P32503** 申込 デジタルインベーション課 ☎33-1733

市内の携帯事業者4社と協定を結び、講習を市内各所で行っています。

**12~2月の開催**

日程	場所	講座1 13:30~14:30	講座2 15:30~16:30
12月22日(水)	マロニエ	入門1	入門2
27日(月)	おだわらインベーションラボ	入門2	基本1
1月 6日(木)	いずみ	基本1	行政
14日(金)	梅の里センター	入門2	基本1
27日(木)	こゆるぎ	入門2	基本1
2月 1日(火)	おだわらインベーションラボ	基本1	行政
9日(水)	けやき	入門1	入門2

**入門1** よく使われる機能(電話、メールなど)

**入門2** よく使われる機能(地図、カメラなど)

**基本1** 人気の便利機能(動画、音声操作など)

**行政** 行政手続サポート(マイナンバーカード申請サポート)

**対** 市内在住の人各講座8人・申込先着順

**申** 電話またはホームページの申請フォームから

※今後も随時、開催予定です。



▲申請フォーム



## お知らせ

### 小田原Lエール認定企業決定

ID P30744 人権・男女共同参画課 ☎33-1725

「小田原Lエール」は、女性の活躍推進に積極的に取り組んでいる市内企業などを認定する市独自の制度です。令和3年度の認定企業20社が決まりました。

#### 認定企業

##### ●ゴールドステージ

(株)オービーエム管財、松浦建設(株)、(社福)宝安寺社会事業部、スルガ銀行(株)小田原支店、スルガ銀行(株)小田原東支店、(有)足柄リハビリテーションサービス、(株)中村屋、セブンイレブン小田原飯泉店

##### ●シルバーステージ

フロンティア1(株)、(株)小田原衛生美化サービス、大谷社会保険労務士事務所、ゼロワン(有)、加藤建設(株)、高助商事(有)、文化堂印刷(株)、BEGIN、SOFA hair make、AURA b HAIR、COLLABORA

##### ●ブロンズステージ

小田原衛生公社



小田原Lエール  
女性活躍推進優良企業

### 市役所本庁舎展示美術品の紹介

ID P29729 文化政策課 ☎33-1707

市役所本庁舎内には、小田原ゆかりの作家が描いた絵画が数多く展示されています。市役所にお立ち寄りの際は、ぜひご覧ください。

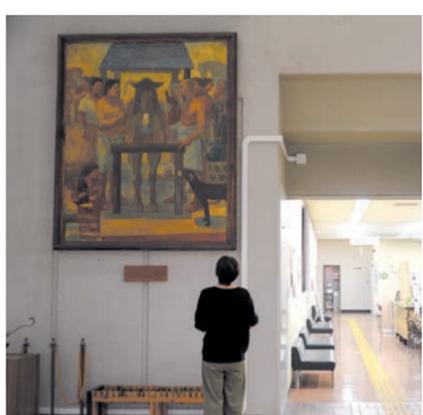
#### ●作品介绍

作品名 「馬売図」

作家 井上三綱

展示場所 市役所2階談話ロビー  
昭和9年(1934年)文部省美術展覧会に出品した作品で、昭和52年(1977年)の市庁舎完成記念時に寄贈されました。

作家の井上三綱は、酒匂尋常小学校(現・市立酒匂小学校)に教師として赴任し、52歳のとき入生田の長興山にアトリエを構え、昭和56年(1981年)に82歳の生涯を終えるまでこの地で過ごしました。



▲市役所2階談話ロビーで展示

## みんなでいっしょに 自然の電気キャンペーン

県環境計画課 ☎045-210-4053

9都県市で連携して、太陽光や風力などで発電された自然の電気を共同購入することでお得に利用できるキャンペーンを実施しています。

環境に優しい自然の電気に切り替えをお考えの方は、まずはどれくらいお得になるか試してください。

詳しくは、ホームページをご覧ください。

期1月31日(月)まで

☑家庭や個人事業者

(商店・小規模オフィスなど)

☑エネルギー政策推進課



▲キャンペーン  
サイト

## 援農者の育成

片浦地区 農地活!片浦・帰山 ☎080-4612-8420

曾我地区 そがやまみらいプラン・齋藤 ☎070-4442-2564

農地の耕作放棄地化を防ぐため、多様な農業の担い手として、農業者の作業支援を行う「援農者」の育成をしています。

☑片浦地区、曾我地区  
☑農業に関心のある人  
※各地域の団体の取り組みについては、各ホームページをご覧ください。

☑農政課



▲農地活!片浦  
[Re農地]



▲そがやま  
みらいプラン

## 令和4年度幼児教育・保育の 無償化の認定申請

ID P32593 保育課 ☎33-1451

12月1日(水)から、認可外保育施設などの利用に関する無償化の認定申請を受け付けます。認定を受けることで、対象サービスの利用料が上限額まで無償化されます。

#### ●対象者と無償化上限額

- 3歳～5歳の子どもは月額3.7万円
- 0歳～2歳の住民税非課税世帯の子どもは月額4.2万円

#### ●対象サービス

- 認可外保育施設
- 一時預かり事業
- 病児・病後児保育事業
- ファミリー・サポート・センター事業

#### ●受付場所

市役所5階保育課  
※幼稚園、保育所、認定こども園などを利用できていない人が対象です(幼稚園の利用に係る無償化の認定申請は、各施設で受け付けています)。  
※保護者両方に「保育を必要とする事由」が必要です。  
※申請日から前の日付にさかのぼっての認定はできません。

## 募集

### 市有財産の売却

ID P32509 管財課 ☎33-1333

物件 寿町四丁目

宅地 建物付き1,421.15㎡

売却方法 一般競争入札

申12月14日(火)～27日(月)に、市ホームページ、市役所4階管財課、各タウンセンター住民窓口またはアークロード市民窓口にある申込用紙に必要事項を書いて、直接

### 認知症サポーター養成講座

ID P18188 申込 高齢介護課 ☎33-1864

認知症について学びましょう。

日1月26日(水)10:00～12:00

場小田原アリーナ1階大会議室

☑市内在住・在勤・在学の人30人・申込先着順

講キャラバン・メイト

申前日までに、電話で

### おだわら・はこね家族会

ID P18187 高齢介護課 ☎33-1864

認知症の介護者同士で、介護の悩みや困り事などについて話します。

日12月17日(金)10:00～12:00

場けやき4階第3会議室

☑認知症の家族を介護している人や認知症の人

※直接会場にお越しください。来場が難しい人は、オンラインでも参加できます。詳しくは、お問い合わせください。

### 要約筆記入門講座

申込 社会福祉協議会 ☎35-4000

聴覚障がい者を支えるコミュニケーションの一つ「要約筆記」について学ぶ、ボランティア育成講座です。手書きとパソコンから選べます。

日2月8日(火)・15日(火)・22日(火)

13:00～15:00(全3回)

場おだわら総合医療福祉会館4階

会議室2

☑市内在住・在勤の人10人・申込先着順

持ノートパソコン(パソコン希望者のみ)

講要約筆記サークルこゆるぎ

☑福祉政策課

### 録音ボランティア養成基礎講座

申込 社会福祉協議会 ☎35-4000

目の不自由な人のために、CDを作る「録音ボランティア」の知識と技術を学びます。

市の広報紙などを録音します。

日2月1日～3月1日の毎週火曜日

13:30～15:30(全5回)

場おだわら総合医療福祉会館4階

会議室1

☑おおむね60歳までのボランティアに

関心のある人10人・申込先着順

費1,000円(テキスト代)

講小田原録音奉仕会

☑福祉政策課

## 環境保全講演会

ID P32570 申込 酒匂川水系保全協議会事務局 (環境保護課内) ☎33-1481

日12月24日(金)14:30～17:00

場UMECO会議室1～3

☑①気候変動が酒匂川水系に及ぼす影響について

②生物多様性と企業リスクマネジメントについて

定40人・申込先着順

講①田澤慧さん(県環境科学センター環境情報部環境活動推進課)

②安齊健雄さん、三島らすなさん (MS&ADインターリスク総研株式会社)

## 基準緩和型 サービス従事者研修

ID P32696 申込 高齢介護課 ☎33-1876

研修の修了者は、介護予防・日常生活支援総合事業の基準を緩和したサービスに従事できます。

日12月23日(木)9:30～17:45

場UMECO会議室3

定10人・申込先着順

申12月15日(水)までに、直接または電話で

## 中高年のパソコン講座 (Windows)

シルバー人材センター ☎49-2333

#### ①文書作成、表計算コース

日1月28日～3月25日の毎週金曜日(2月11日(祝)を除く)9:45～11:45(全8回)

#### ②各自の習得したい課題コース

日2月4日・25日、3月11日・25日の金曜日9:45～11:45(全4回)

#### ③はがきコース

日2月16日(水)10:00～15:00

#### ④インターネットコース

日3月2日(水)10:00～15:00

#### ⑤画像処理コース

日3月9日(水)10:00～15:00

#### ①～⑤共通

場いそしぎ

☑市内在住の人(初心者歓迎)

②Word/Excelを習得済みの人

※パワーポイントの受講も可

③「筆ぐるめ」(限定)インストール済みの人

定①②合わせて50人程度・多数抽選

③～⑤各15人程度・多数抽選

(①または②と③～⑤重複可)

費①12,800円②⑥4,400円

③～⑤各3,200円

※別途教材費が必要

日12月15日(水)までに、シルバー人材センターに直接

※開催日は変更することがあります。

※1月14日(金)10:00から、いそしぎで事前説明会を開きます。

※この他、希望するパソコン講座がありましたらご連絡ください。

☑高齢介護課

### 募集

#### 就活なんでも相談

**ID** P02230 **申込** 産業政策課 ☎33-1514  
 就職活動の悩みや不安にキャリアカウンセラーが助言します。応募書類の添削や面接の練習もできます。  
 ※求人紹介はしません。  
**日** ①1月28日(金)②2月25日(金)  
**時** ①10:00~②11:00~  
 ③13:00~④14:00~  
 ⑤15:00~⑥16:00~  
**場** 市役所4階産業政策課  
**対** 39歳以下の人各日6人・申込先着順  
**申** ①12月24日(金)②1月28日(金)から、直接または電話で

#### パブリックコメント(市民意見)

**ID** P04405 広報広聴室 ☎33-1263

政策などの案と意見記入用紙は、担当課、タウンセンター、図書館などに配架する他、市ホームページに掲載します。

**申** 期間内に、担当課まで直接、郵送、ファクスまたは市ホームページの投稿フォームで

#### 意見提出期間

12月15日(水)~1月13日(木)

政策などの案の題名	担当課・係
都市計画法に基づく市街化調整区域における開発許可等の基準に関する条例等の一部改正	開発審査課調査係 ☎33-1441
小田原市駅前広場条例の一部改正	土木管理課管理係 ☎33-1542
小田原市自転車競走キャッシュレス投票実施規則の一部改正	事業課総務係 ☎23-1101
小田原市褒賞基金に関する条例施行規則の一部改正	青少年課育成係 ☎33-1723
(仮称)小田原市DX推進計画の策定	デジタルイノベーション課デジタルまちづくり係 ☎33-1733
第3次おだわら男女共同参画プランの策定	人権・男女共同参画課人権・男女共同参画係 ☎33-1725
小田原市強靱化地域計画の策定	防災対策課危機管理係 ☎33-1855
小田原市長期優良住宅建築等計画の認定における居住環境の維持及び向上への配慮に関する基準の一部改正	建築指導課審査係 ☎33-1435
河川・水路占用許可基準の一部改正	土木管理課管理係 ☎33-1542

#### 保護者のための就活セミナー

**ID** P31836 **申込** 産業政策課 ☎33-1514  
 子どもの就職活動へのサポート方法、昨今の就職活動の傾向と状況、小田原地区の就職状況やハローワーク小田原の利用について学びます。  
**日** 1月16日(日)18:00~19:30  
**場** UMECO会議室1~3  
**対** 就職活動予定または就職活動中のおおむね20歳以上の若者を持つ保護者または関心のある人30人・申込先着順  
**講** 杉村希世子さん((株)リクルート就職みらい研究所)、ハローワーク小田原職員

#### 女性活躍推進講演会

**ID** P32808 **申込** 人権・男女共同参画課 ☎33-1725

「女性が活躍する組織はなぜ強いのか」組織の持続的な発展に向けて、取り組むべき課題について話を聞きます。

**日** 2月4日(金)15:00~16:45

**場** ①オンライン(ウェブ会議システム「Zoom」)  
②おだわらイノベーションラボ

**対** 企業のトップ、管理職または内容に興味のある人

**定** ①70人・申込先着順  
②15人・申込先着順

**講** 籠幸子さん(作家・ジャーナリスト、元日経ウーマン編集長)



#### コーディネーター

本木和子さん(ODCatalyst代表)

**申** ①ホームページ内の申込フォームで  
②電話で

**場** かなテラス(かながわ男女共同参画センター)、小田原箱根商工会議所

#### 家庭教育講演会

**ID** P32662 **申込** 生涯学習課 ☎33-1720

#### 亡くなった夫が教えてくれたこと~事故防止の基本は家庭教育~

講師の岡さんの夫は、溺れている中学生を助けようとして亡くなりました。その後、2歳と5歳の幼い子を育てながら水難事故防止へと挑戦します。ここまで歩んできた熱い思いと道程、子どもの事故防止について話を聞きます。

**日** 1月22日(土)14:00~15:40

**場** けやき2階大会議室

**対** 市内小・中学生の保護者など40人・申込先着順

**講** 岡真裕美さん(大阪大学大学院特任研究員)



**申** 1月14日(金)までに、電話で(12月25日(土)~1月3日(月)を除く)

※託児有り(1月7日(金)までに要申込。2歳以上就学前まで。先着10人)。

#### 小田原梅品評会出品者

**ID** P27560 梅の里センター ☎42-5321

天日干しで、300g以上(容器を除く)の梅干しが出品できます。

**内** 「普通梅干」「減塩ほか工夫した梅干」の2部門

**展** 梅の里センター1階談話ロビー

**申** 1月4日(火)~7日(金)に、応募用紙に必要事項を書いて、梅の里センターにある容器に梅干しを入れて直接  
※梅干しは返却希望者に返却します。

**関** 農政課

#### レセプションист講習会

**申込** 小田原文化サポーター事務局・池田 ☎080-3419-1509

三の丸ホールや近隣施設で開催される公演・イベントなどの会場案内を行う、レセプションистの基本を学びます。講習修了後は、「小田原文化サポーター」のメンバーとして活動できます。

**日** 2月6日(日)12:00~15:00

**場** 三の丸ホール

**対** 60歳くらいまでの人20人

**費** 2,000円

**講** 米盛麻衣子さん((株)ヴォートル)

**申** 1月28日(金)までに、電話またはメールで

**E** bunsapo21@gmail.com

**関** 文化政策課

#### 市民委員(教育)

教育総務課 ☎33-1671

市の教育振興基本計画や教育環境について考える2つの会議体の市民委員を公募します。

#### ①教育振興基本計画策定有識者会議

**ID** P32813

**内** 令和5年度に改定する教育振興基本計画について検討します。

**日** 令和4年2月~令和5年3月(会議5回程度)

#### ②新しい学校づくり検討委員会

**ID** P32788

**内** 市立小中学校の適正規模・適正配置の考え方など、子どもにとって望ましい教育環境について検討します。

**日** 令和4年4月~令和6年3月(会議年5~6回)

#### ①②共通

**対** 本市に住民登録があり、令和4年1月1日現在18歳以上で、平日の会議に参加できる人・若干名  
※本市の他の審議会などの委員や職員、議員を除く。

※応募はいずれか一つ

**選** 書類選考と面接を行い、1月下旬に選考結果を通知

**額** 会議1回につき3,000円(交通費込み)

**申** 12月24日(金)までに、市役所5階教育総務課、各タウンセンター住民窓口、アークロード市民窓口、または市ホームページにある応募用紙に必要事項を書いて、郵送またはメールで

**E** kyo-somu@city.odawara.kanagawa.jp

#### 小田原まちあるき

**申込** 小田原ガイド協会 ☎22-8800

#### 三茶人が愛した板橋界隈の邸園巡り(約2.5km)

**日** 12月19日(日)9:00~12:30頃

**集** 箱根板橋駅

**内** 箱根板橋駅~板橋地蔵尊~松永記念館(老樗荘)~皆春荘~古稀庵~小田原用水~板橋見附~箱根板橋駅(解散)

※松永記念館では学芸員の解説があります。

※インカムを使用してのガイドになります。

**定** 40人・申込先着順

**費** 700円(資料代、保険料含む)

**持** 飲み物、雨具、健康保険証(写し可)、歩きやすい靴と服装、受信用のイヤホン

**関** NPO法人小田原ガイド協会

#### 柳家三三 小田原落語会

三の丸ホール ☎20-4152

小田原ふるさと大使の柳家三三さんが、ゲストに講談師の神田伯山さんなどを迎える初春落語会です。

**日** 2月5日(土)13:00~15:00(開場12:00)

**場** 三の丸ホール大ホール

#### 費指定席

S席3,500円、A席3,000円

B席2,000円、18歳以下1,000円、

5歳以下500円

**日** 1月8日(土)10:00

からウェブで先行して販売し、その後窓口販売



#### 「コネクションズ」アートコンプレックス

三の丸ホール ☎20-4152

1月12日(水)から開催する「コネクションズ~さまざまな交差展」のスペシャルイベントとして、ダンス・映像・音楽など、アートが交錯する特別な2日間です。

**日** ①1月22日(土)13:00から

(開場12:30)

②1月23日(日)11:00から

(開場10:30)

**場** 三の丸ホール小ホール

#### 費自由席

各日一般2,000円、高校生以下・障がい者500円(観覧会料含む)

#### パフォーマンス

松岡大さん(山海塾舞踏手)、志村信裕さん(映像)、武田直之さん(音楽) 他

#### トーク

中野仁詞さん(キュレーター)、三沢厚彦さん(彫刻家)、水沢勉さん(神奈川県近代美術館長)

**日** 12月19日(日)10:00からホームページまたは三の丸ホールで

**関** 小田原市、小田原市民ホール開館記念事業実行委員会



## 相談

### ●市民相談(12月) ID P32283 地域安全課 ☎33-1383

状況により、変更になる場合があります。事前にご確認ください。  
 ※一般・法律・行政書士以外の相談は、当日8:30から電話で受け付けを行います。  
 ※一般・心配ごと・法律は、祝・休日を除きます。  
 場 市役所2階地域安全課

一般	離婚、相続、近隣トラブルなど日常生活上の軽易な問題に関する相談	月～金曜日	9:00～12:00 13:00～16:00
心配ごと	家庭や地域で困ったこと、悩み事に関する相談	毎週月曜日	13:30～15:30 (受付14:00まで)
法律(予約制)	離婚、相続、近隣トラブルなどの法律問題に関する相談(予約は2週間前から)	毎週水曜日	13:30～16:00
司法書士	相続・贈与などの登記手続き、成年後見、遺言書の作成などに関する相談	9日(木)	13:30～15:30
人権擁護	嫌がらせ、名誉毀損、プライバシーの侵害などに関する相談	14日(火)	13:30～15:30
行政	国・県・市への要望や苦情	16日(木)	13:30～15:30
税務	相続・贈与・譲渡所得税などの税金に関する相談	21日(火)	13:30～15:30
宅地建物取引	不動産の売買など取引、賃貸借などに関する相談	23日(木)	13:30～15:30

場 マロニエ2階集会室203

行政書士	相続・遺言、成年後見、各種許認可申請などの作成・手続きに関する相談	18日(土)	14:00～16:00
------	-----------------------------------	--------	-------------

### ●乳幼児期から青壮年期の相談 ID P29355 はーもにい ☎46-7112

日 月～金曜日(祝・休日を除く)9:00～17:00  
 場 久野195-1(おだわら子ども若者教育支援センター)

就学相談 教育指導課 ☎46-6073	年長の子どもの小学校入学後の支援や環境について相談をお受けします。
教育相談 教育指導課 ☎46-6034	市内在住の小・中学生に関するさまざまな相談をお受けします。
児童相談 子ども青少年支援課 ☎46-6763	子育てについてのさまざまな悩み(18歳未満の児童に関するもの)などの相談をお受けします。時間外の児童虐待相談は、☎189にご連絡ください。
子ども発達相談 子ども青少年支援課 ☎46-6787	0歳から就学前までの子どもの発達についての相談をお受けします。
青少年相談 子ども青少年支援課 ☎46-7292	ひきこもりや若年無業者(ニート)、不登校、親子や友人との関係などの問題で悩む子ども、若者(30歳代まで)やその保護者からの相談をお受けします。

### ●その他の相談 場 市役所内各担当窓口

消費生活相談 ID P31297 消費生活センター (市役所2階地域安全課内) ☎33-1777	消費生活に関する苦情や問い合わせなど、お気軽にご相談ください。電話相談もお受けします。 日 月～金曜日(祝・休日を除く) 9:30～12:00、13:00～16:00 場 小田原市・箱根町・真鶴町・湯河原町に在住・在勤・在学の人
経営改善相談 ID P29883 産業政策課 ☎33-1757 ☎33-1758	コロナ禍における各種制度の申請、事業内容の見直しなど、市内の中小企業の相談を中小企業診断士の資格を持つ専門家が、無料でお受けします。 日 毎週月・水・金曜日(祝・休日を除く)9:00～17:00 場 神奈川県よろず支援拠点((公財)神奈川産業振興センター)、小田原市
女性相談 ID P11082 人権・男女共同参画課 ☎33-1737	夫や親しい男性とのトラブル(DV)など、女性からの相談をお受けします(面談は予約制)。 日 月～金曜日(祝・休日を除く) 9:30～11:30、13:00～16:30
生活困窮者 自立支援相談 ID P18649 福祉政策課 ☎33-1892	社会に出るのが怖い、仕事の探し方が分からない、将来が不安など、生活や仕事でお困りの人の相談をお受けします(年齢制限はありません)。 日 月～金曜日(祝・休日を除く)8:30～17:00



## イベント

①12/8(水)～19(日)  
 ②1/8(土)～2/6(日)

### 受贈記念特別展 「近藤弘明—幻華—」

ID P32810 郷土文化館 ☎23-1377  
 板橋にアトリエ「寂静居」を構え、創作活動を行った日本画家・近藤弘明(1924-2015年)の作品を紹介する特別展です。

時 ①10:00～16:00  
 ② 9:00～17:00  
 場 ①三の丸ホール・展示室  
 ②松永記念館  
 費 ①無料  
 ②一般500円、高校生以下無料

### 清閑亭

申込 清閑亭 ☎22-2834  
 場 清閑亭(南町1-5-73)  
 10:00～16:00開館 ※火曜休館

#### ①紅葉の「古稀庵」・山縣有朋別邸 庭園と板橋さんぽ

板橋にはかつて山縣有朋の終の棲家「古稀庵」がありました。ここでは毎年、見事な紅葉を愛でる観楓会が催されました。板橋でゆったりとした秋のひとときを過ごしましょう。

日 12月5日(日)・12日(日)  
 13:00～16:00頃  
 定 15人・申込先着順  
 費 2,500円  
 (ガイド料・保険料など)

#### ②南町南ぬ花フェヌハナ三線 ミニコンサート

吉田和恵さん率いる「南町南ぬ花(フェヌハナ)三線クラブ」が、清閑亭のお座敷で演奏会を開きます。

日 12月11日(土)14:00～15:00

定 15人・申込先着順

#### ③女子カメラ講座・展示会

1年間湘南の写真を撮ってきた、カメラ女子の作品展です。

期 12月18日(土)～26日(日)

#### ④書の展示会&お正月!書き初め会

2022年の年明けを書き初めで祝いましょう。書にも長けた黒田侯爵にならい、講師の堤さんの手ほどきを受けながら、好きな言葉を書いてみましょう。書の展示会も併せて行います。

●書展  
 期 1月5日(水)～10日(祝)

●書き初め会  
 日 1月10日(祝)  
 13:00～、13:30～、  
 14:00～、14:30～  
 定 各回5人・申込先着順  
 費 1,000円(茶菓子付き)  
 持 書道道具  
 調 堤千恵子さん

12/24(金)

### クリスマスフェスティバル

UMECO ☎24-6611

市民活動団体による歌や演奏、踊りなど多彩な発表をお楽しみください。

時 11:00～15:00  
 場 フレスポ小田原シティーモール  
 南館1階エントランス  
 場 http://umeco.info/  
 ※直接会場にお越しください。

1/23(日)

### カナガワリ・古典プロジェクト in 小田原

かながわの伝統文化の継承と創造プロジェクト実行委員会 ☎045-285-0220

小田原市を中心とした県西地域にゆかりのある伝統文化を、新しい発想で再(Re:)発信するため、ホール公演とワークショップなどを開きます。

時 15:00～17:00(開場14:00)  
 場 三の丸ホール 他  
 定 220人・多数抽選  
 日 12月27日(月)までに、ホームページで  
 場 http://rekoten-odawara2021.jp/  
 関 文化財課

1/30(日)

### フリーマーケット

上府中公園管理事務所 ☎42-5511

時 9:30～15:00  
 ※雨天中止  
 場 上府中公園多目的広場  
 定 30区画・申込先着順  
 費 1区画・3,000円(8m×3m)  
 日 12月17日(金)9:00から、ホームページの申請フォームで  
 場 https://odawara-jigyo-kyokai.jp/kouen/

### フラワーガーデン

フラワーガーデン ☎34-2814  
 ※月曜日休園(祝・休日の場合は開園し、翌火曜日休園)

#### ●クリスマスフェスタ

リースや針葉樹のコニファーのミニツリーを作ります。  
 期 12月4日(土)～19日(日)

#### ●1月3連休イベント

当園オリジナルの特大トロピカルかるた大会や多肉植物の寄せ植え作り、季節のミニイベントなどを開きます。  
 期 1月8日(土)～10日(祝)

#### ●流木アート展 Natural Mystic

移動販売車のカレー屋「Soul food Truck Natural Mystic」の流木アート展です。  
 期 1月8日(土)～30日(日)9:00～17:00(30日は15:00まで)  
 場 http://www.kanagawaparks.com/odawara/fg/

 イベント

**12/31(金) 除夜の鐘**

ID P01191 観光課 ☎33-1521

小田原城の大手門跡にある鐘楼は、300年以上にわたり、小田原のまちに時を知らせてきました。

1年の締めくくりに除夜の鐘を突いて、年を越しましょう。

時23:45～ 場鐘楼(本町1-5-24 旧市民会館横)

※当日先着順(規定数に達した時点で締め切り)

月例イベント

**わんぱくらんど**

わんぱくらんど ☎24-3189

●竹細工教室

昔懐かしい竹とんぼやぶんぶんゴマを作って、芝生広場で遊びましょう。

日毎週土・日曜日

9:30～12:00、13:00～15:00

※実施しない日もあります。

場冒険の丘 費400円(材料費)

**上府中公園**

上府中公園管理事務所 ☎42-5511

●カミイチ(かみふなかクラフト市)

手作りのクラフト品などを出店します。

日12月18日(土)10:00～16:00

※荒天中止

☎<https://www.facebook.com/kamiichi2012>

**フラワーガーデン**

フラワーガーデン ☎34-2814

●朝市(売り切れ次第終了)

日毎週日曜日10:00～15:00

●なるほど園芸講座

12月のテーマは「果樹の剪定」です。家庭の園芸植物の相談は11:30～12:00の「みどりの相談所」で受け付けます。

日毎月第3日曜日10:30～11:30

講大坪孝之さん(日本梅の会会長)

**二宮尊徳生家のいろいろ燻蒸**

ID P07325 尊徳記念館 ☎36-2381

二宮尊徳生家の保全のため、いろいろに火を入れて、けむり燻蒸を行います。12月25日は、燻蒸終了後に生家のすず払いを行います。

日12月25日(土)、1月8日(土)

9:00～11:30

場二宮尊徳生家(尊徳記念館隣)

※直接会場にお越しください。

**UMECO**

UMECO ☎24-6611

●UMECO企画展

市民活動団体の活動の成果などを展示します。

●2022年アートメッセージ展

期1月6日(木)～28日(金)

場多目的コーナー

☎<http://umeco.info/>

**小田原競輪開催日**

事業課 ☎23-1101

●小田原本場開催日

●神奈川新聞社杯争奪戦・CTC杯(FI)  
期12月9日(木)～11日(土)

●モーニング7・万葉の湯カップ(FII)  
期12月24日(金)～26日(日)

●モーニング7・オッズパーク杯(FII)  
期1月2日(日)～4日(火)

●場外開催

●西武園(FIナイター)

日12月9日(木)

●広島記念(GⅢ)

期12月9日(木)～12日(日)

●京王閣(FIナイター)

期12月10日(金)～12日(日)

●高松(FIIモーニング)

日12月20日(月)

●京王閣(FI)、高知(FIナイター)

期12月20日(月)～22日(水)

●名古屋(FI)

期12月21日(火)～23日(木)

●松戸(FIナイター)

日12月23日(木)・24日(金)

●佐世保記念(GⅢ)

期12月23日(木)～26日(日)

●防府(FI)

日12月25日(土)・26日(日)

●静岡(GP)、立川(FII)

日12月30日(木)

●岸和田(FI)

日1月2日(日)

●宇都宮(FI)

日1月2日(日)・3日(月)

●高松(FI)

日1月3日(月)

●京都向日町(FI)

期1月4日(火)～6日(木)

●立川記念(GⅢ)

期1月4日(火)～7日(金)

●広島(FIIモーニング)

期1月5日(水)～7日(金)

※モーニングは、開門後からレースを観戦できます。

※ナイターは、4R以降(予定)は前売りのみ

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、無観客開催または中止となる場合があります。

☎<https://www.odawarakeirin.com/>

 こども

**おだたんひろば**

ID P01981 子育て政策課 ☎33-1874

申込 小田原短期大学 ☎22-1303

広い体育館で、親子で遊びます。

日12月22日(水)10:00～11:30

場小田原短期大学体育館

対入園前の子どもとその家族10組・申込先着順

持上履き

☎小田原短期大学に電話で

**ぴよぴよくらぶ**

ID P03637 ぴよぴよくらぶ・椎野

☎090-6303-0861

親子で楽しむ体操や手遊び、季節の工作などを行います。

日1月6日(木)10:00～11:30

(受付9:45～)

場マロニエ3階マロニエホール

内みんなで元気に正月遊び

対入園前の子どもとその家族25組・申込先着順

費子ども1人200円(材料費)

関子育て政策課

**ママパパ学級**

ID P01994 健康づくり課 ☎47-4722

妊娠・出産・育児について学びます。

日1月31日(月)

①9:30～②13:30～

場保健センター

対妊娠20週以降の妊婦とパートナー(妊婦のみも可)各8組・申込先着順

持母子健康手帳、筆記用具、エプロン、タオルなど

日1月24日(月)までに、市ホームページ内の電子申請で

※詳しくは、市ホームページをご覧ください。お問い合せください。

**子ども映画会と金次郎のおはなし**

ID P07859 尊徳記念館 ☎36-2381

映画の後に、金次郎が暮らしていた頃の遊びや学びを体験します。

日12月26日(日)14:00～14:45

(開場13:50)

場尊徳記念館

内・映画「塩ふき白」

「大年の客」

・体験「紋切り」

日60人・当日先着順

**子育て支援センター関連イベント**

ID P02036 子育て政策課 ☎33-1874

マロニエ子育て支援センター ☎48-8698

おだびよ子育て支援センター ☎20-5155

いずみ子育て支援センター ☎37-9077

こゆるぎ子育て支援センター ☎43-0251

●マタニティひろば

助産師が妊婦さんと、出産や子育てについて気軽に話し合います。

日12月17日(金)14:30～15:30

場いずみ 定5組

●お産おしゃべりたいむ

助産師と一緒におしゃべりしましょう。

日12月20日(月)13:30～15:30

場マロニエ

対プレママから先輩ママどなたでも

定10組

●栄養相談

日12月14日(火)10:00～12:00

場おだびよ 定4組

●赤ちゃんデー(すくすくデー)

0歳児とママの会です。妊婦さんや上の子も一緒に参加できます。

日12月10日(金)10:00～11:00

場こゆるぎ 定6組

●赤ちゃんデー

6か月までの乳児限定ひろばです。

日①12月16日(木)14:00～15:30

②12月17日(金)13:30～15:00

③12月23日(木)

①10:00～12:00

②13:30～15:30

※①は上の子も参加可

場①おだびよ②いずみ

③マロニエ

定①10組②8組③各10組

●ヨチヨチデー

7～11か月の乳児限定ひろばです。

日①12月14日(火)10:00～12:00

②12月22日(水)10:00～11:30

③12月23日(木)14:00～15:30

場①マロニエ②いずみ③おだびよ

定①③10組②8組

●図書館&おだびよ ことりおはなし会

日12月11日(土)14:00～15:00

場おだびよ 定10組

●専門職相談日

①保育コンシェルジュ②助産師

③小児科医師

日①①12月17日(金)13:30～15:30

②12月24日(金)13:30～15:30

③1月5日(水)10:00～12:00

②12月14日(火)13:30～15:30

③12月21日(火)13:30～15:30

場①①こゆるぎ②いずみ

③おだびよ

②こゆるぎ③マロニエ

●ファミリー・サポート・センター登録会

日①12月10日(金)10:15～11:15

②12月16日(木)13:45～14:45

場①マロニエ②いずみ

対市内在住・在勤・在学の人

※すべて申込先着順です。参加希望の人は、各センターにお申し込みください。

※詳しくは、市ホームページをご覧ください。





## こども

### 科学展覧会特別賞入賞者

ID P32559 教育指導課 ☎33-1684  
身近なものをテーマに、長期で観察・実験した作品や、昨年の研究を発展させた作品が出品されました(敬称略)。

#### ●小学校特別賞入賞者

##### 教育長賞

安藤帆乃風(三の丸小5年)、三上華奈(桜井小5年)、吉川依吹(豊川小6年)

##### 小学校長賞

栗間萌央(芦子小5年)、高田愛(下府中小4年)

#### ●中学校特別賞入賞者

##### 教育長賞

石渡愛美(鴨宮中3年)、櫛田遥天(酒匂中3年)、奥津尚真(泉中3年)

##### 教育研究会賞

石渡智稀(鴨宮中1年)、秋澤海良(千代中2年)、三上和桜(城北中3年)、小山陽依(城北中1年)、木村修士(湯河原中2年)

### 小田原市図書館を使った調べる学習コンクール入選作品

ID P32845 中央図書館(かもめ) ☎49-7800  
小学生を対象に実施し、入選作品が決定しました(敬称略)。

#### ●市長賞

「和から調べ」  
高橋董(矢作小3年)

#### ●教育長賞

「大好きドッジボール なぜオリンピックにないの?」  
赤松宥李(芦子小3年)

#### ●図書館長賞

「神話はなぜ生まれたのか?」  
飯田拓斗(豊川小6年)

#### ●奨励賞

志村知香(矢作小6年)、  
諏訪部美紀(足柄小6年)  
※その他に、佳作受賞者7人  
中央図書館の児童コーナーで、複製した入選作品を展示します。

### トレーニングルーム 利用者講習会(1月分)

申込 ①小田原アリーナ ☎38-1144  
②スポーツ会館 ☎23-2465

#### ①小田原アリーナ

☎毎週火曜日19:00~20:00  
毎週木曜日14:00~15:00  
毎週金曜日11:00~12:00  
毎週日曜日11:00~12:00  
※1月4日(火)・20日(木)・25日(火)を除く。  
対 高校生以上各日15人・申込先着順  
申 12月15日(水)9:00から  
用 http://odawaraarena.main.jp/

#### ②スポーツ会館

☎1月6日(木)・15日(土)  
14:00~15:00  
1月26日(水)18:30~19:30  
対 高校生以上各日4人・申込先着順

## 健康

健康カレンダーと併せてご覧ください。  
ID P24735

### 1月の乳幼児健診と相談

ID P14254 健康づくり課 ☎47-4722

事業名	対象・実施日など
4か月児健診	12日(水)・17日(月)
1歳6か月児健診	13日(木)・19日(水)・26日(水)
2歳児歯科健診	18日(火)・24日(月)
3歳児健診	14日(金)・20日(木)・25日(火)
8~9か月児健診	取扱医療機関にて
いきいき親子育児相談	7日(金) (電話申込制)
個別心理相談	就学前の親子 (電話申込制)

※乳幼児健診の対象者には、個別通知にて健診の日程をご案内します。  
※状況により、日程を変更する場合があります。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

### まちなか健康相談(予約不要)

ID P29379 健康づくり課 ☎47-4723  
保健師などによる健康相談や、栄養士による栄養相談などを行います。健診結果などを持参してください。  
☎12月15日(水)9:30~11:00  
場 いずみホール

### 「すこやか健康コーナーおだわら」 12・1月健康相談会

ID P23410 申込 健康づくり課 ☎47-4723  
血圧、血管年齢、脳年齢、骨健康度を自由に測定できます。また、測定結果などの相談も受け付けます。  
場 市役所2階すこやか健康コーナーおだわら

- 栄養相談(栄養士)・測定 ※要予約  
☎①12月 9日(木)9:00~12:00  
② 1月13日(木)9:00~12:00
- 健康相談(保健師・看護師)・測定  
☎①12月28日(火)13:00~16:00  
② 1月25日(火)13:00~16:00

### 保健所の相談と検査

申込 小田原保健福祉事務所 ☎32-8000

- 医師による認知症相談  
☎12月16日(木)、1月7日(金)  
13:30~16:30
- 医師による精神保健福祉相談  
☎12月21日(火)・23日(木)、  
1月13日(木)13:30~16:30
- 療育歯科相談  
☎12月23日(木)9:00~15:30  
場 小田原合同庁舎4階  
申 各前日までに、電話で

### 献血

ID P17481 健康づくり課 ☎47-0828  
☎①12月4日(土)・5日(日)・12日(日)・19日(日)・29日(水)・31日(金)  
10:00~12:00、13:45~16:00  
②12月19日(日)10:00~16:00  
場 ①ダイナシティイースト  
②ミナカ小田原

### 成人歯科健診

ID P26958 健康づくり課 ☎47-4724  
～生涯、自分自身の歯で食べる楽しみを味わえるように～  
市では、今年度40・45・50・55・60・65・70・75・80歳になる人を対象に、成人歯科健診を実施しています。対象者には、5月下旬に青色の受診券を送付しています。2月28日(月)までに、取扱医療機関で歯科健診を受けましょう。

### みんなで市民体操「おだわら百彩」

ID P25379 申込 健康づくり課 ☎47-4723  
小田原をイメージできる動きと、“なんば”の動きを取り入れた市民体操「おだわら百彩」のレッスンをします。  
☎12月15日(水)14:00~15:30  
場 いそしぎ2階トレーニングルーム  
定 10人程度・申込先着順  
持 室内履き、飲み物、タオル  
申 前日までに、電話で  
※体操ができる服装でお越しください。

### 食で生き生き!栄養教室

ID P03391 申込 健康づくり課 ☎47-4721  
「骨密度を上げて転倒予防!」をテーマに、自分で取り組む介護予防として、栄養のバランスを保つためのポイントを学びます。  
☎1月25日(火)10:00~11:00  
場 けやき4階第2会議室  
対 市内在住の65歳以上の人8人・申込先着順  
講 古澤洋子さん(管理栄養士)  
申 12月13日(月)~24日(金)に、電話で  
共催 小田原創友クラブ

### 休日・夜間急患診療カレンダー 場 保健センター 持 健康保険証

- 休日診療(日中)  
受付 8:30~11:30(歯科9:00~) 13:00~15:30
- 準夜間診療 ※内科・小児科のみ。  
受付 平日 19:00~22:00  
土・日曜日、祝・休日 18:00~22:00
- 連絡先  
休日・夜間急患診療所 ☎47-0823  
休日急患歯科診療所 ☎47-0825  
休日・夜間急患薬局 ☎47-0826
- 休日・夜間の病院案内  
消防署 ☎49-0119
- 毎日、夜間の急患診療  
毎夜間・当直医の診療科と小児科の診療  
市立病院 ☎34-3175

	内科、小児科、耳鼻咽喉科、歯科	眼科
12月 5日(日)	○	○
12日(日)	○	
19日(日)	○	○
26日(日)	○	
29日(水)	○	○
30日(木)	○	
31日(金)	○	○
1月 1日(祝)	○	
2日(日)	○	○
3日(月)	○	
9日(日)	○	
10日(祝)	○	○

### 胃がん内視鏡検診の中止

ID P29363 健康づくり課 ☎47-4724  
新型コロナウイルス感染症の影響により、今年度予定していた胃がん内視鏡検診は中止としました。  
内視鏡検診対象者である50歳から70歳までの偶数歳の人は、バリウム検診の振り替え受診をお願いします。  
なお、対象者の人には、個別にご案内はがきを送付します。

### がん集団検診(申込制)

ID P26522 申込 健康づくり課 ☎47-4724 FAX47-0830

検診日	バリウム	胃がん	乳がん	頸がん	子宮
①12月16日(木)	○				
②12月22日(水)			午後のみ○		
③12月25日(土)		○		○	
④ 1月12日(水)	○				
⑤ 1月24日(月)	○				
⑥ 1月29日(土)			○	○	

場 ①⑤いそしぎ  
②③⑥保健センター  
④小田原アリーナ  
申 電話、はがき、ファクスまたは市ホームページ内の電子申請で  
※時間や内容など詳しくは、健康カレンダーをご覧ください。 ▲電子申請はこちら

※乳がん検診は、マンモグラフィ併用検診(今年度40歳以上の偶数歳になる女性・クーポン券をお持ちの人が対象)です。  
※定員に達し次第、受け付けを終了します。  
※①⑤は追加された日程です。  
※④は女性の受け付けは終了しています。

# 新型コロナワクチン追加接種(3回目接種)が始まります

この情報は、11月22日現在の情報です。

新型コロナワクチンは、2回目接種が終了した場合であっても、接種後の時間の経過とともにワクチンの有効性や免疫原性が低下することが報告されています。感染拡大防止および重症化予防の観点から、国の方針に基づき、追加接種を実施します。

## 接種対象者 2回目接種を受けた18歳以上の市民

※2回目接種を終了した人のうち、原則8か月以上経過した人を対象に、追加接種を1回行います。

※使用するワクチンは、mRNAワクチン(ファイザー社ワクチンまたはモデルナ社ワクチン)を用いることが適当とされ、当面は薬事承認されているファイザー社ワクチンを使用します。

## 予約方法 接種券が届いた人から予約ができます

市予約システム



または

市ワクチンコールセンター

☎050-5526-1151

受付時間 毎日 8:30~17:00

※3回目のワクチンは、2回のワクチン接種を終了した市民の人数分が供給されます。

接種券を受け取った人が、接種対象月に接種できる予約枠を確保します。

※予約方法の詳細は、接種券に同封される案内をご確認ください。

## 接種方法・スケジュール

市集団接種を中心とし、高齢者の接種が多い時期には、個別医療機関での接種も実施予定(医療従事者、高齢者施設は除く)。

対象者	接種券発送月(予定)	接種対象月(予定)
令和3年3~4月に2回目を接種した人	令和3年11月25日	令和3年12月~
5月に2回目を接種した人	12月	令和4年1月~
6月に2回目を接種した人	令和4年1月	2月~
7月に2回目を接種した人	2月	3月~

以降、2回目接種終了から原則8か月以上経過した人を対象に順次実施(接種券は2回目終了から7か月後に発送)

2回目までの接種については、11月に入り、本市の接種対象者の2回目の接種率が80%を超え、接種者も少なくなったことから、国が示す「希望する全ての対象者への接種を10月から11月のできるだけ早い時期に終わることを目指す」という目標をおおむね達成しました。引き続き、1、2回目の接種も縮小して実施しています。新たに接種を希望する人は、市コールセンターにご確認ください。(2回目接種までの予約は、市コールセンターのみで受け付けています。)

リバウンド防止のために

## 引き続きの感染防止対策にご協力ください

新規感染者数は抑えられていますが、これまでどおり基本的な感染防止対策は必要です。外食や複数人が集まる会食では、次のポイントに注意しましょう。

年末・年始の会食の多くなる時期こそ!

### 基本的な感染防止対策

- マスクの正しい着用
- こまめな手洗い 手指消毒
- 密集・密接・密閉の回避

### 店を選ぶとき

- ☑ 換気がよい
- ☑ 座席間の距離が十分で、適切な大きさのパーティションが設置され混雑していない店



### 食事をするとき

- ☑ 大声を出さない
- ☑ 会話の時はマスクを着用
- ☑ 深酒しない
- ☑ 食事は短時間



# 世界が憧れるまち“小田原”

## 市民の“思い”を形に

新型コロナウイルス感染症の発生状況は、落ち着いてきており、徐々に社会経済活動も動き出しています。一方で、感染防止対策が必要な状況に変わりはなく、引き続き緊張感を持って取り組む必要があります。

売上の低迷が続く市内事業者と市民の生活を支援するために発行した、「第2弾おだわら梅丸商品券」の利用が12月1日から始まります。発行総額7億6千万円、発行総数6万冊(口)に対し、購入予約は約1.5倍の申し込みをいただきました。また、11月から販売・利用を開始した「小田原観光ウォレット」も順調な申し込み状況です。これらの事業を活用して地域経済の活性化・好循環を図ってまいりたいと考えます。

来年度からスタートする第6次小田原市総合計画の策定に向けて、現在、総合計画審議会において活発な議論が行われています。日々刻々と変わっていく社会情勢に対応するため、年齢、性別、専門分野などのバランスに配慮した多彩な委員構成となっています。

その議論も最終段階に来ており、間もなく2次答申をいただく予定ですが、短期間の中で、濃密な議論を重ねていただいている委員の皆さんのご尽力に、改めて心から感謝申し上げます。今回の審議会はリアルとオンラインを併用するハイブリッド型で、YouTubeによる生配信をしています。加えて、市民アンケートの実施や小・中学生による絵画・100文字作文の募集、さらにさまざまな会議体からご意見をいただくなど、開かれた計画づくりによって、市民の関心や期待も高まっているのではないのでしょうか。議会の議決が必要な基本構想は12月定例会において審議いただく予定となっており、さらには個別の施策に対応する予算編成もこれから最終局面となります。厳しい財政状況にあっても、総合計画のスタートの年にふさわしい当初予算となるように全力で取り組みます。

今年もコロナ対策中心の1年でしたが、来年は一日も早く新型コロナウイルス感染症が収束することを願うとともに、市民の皆さんが希望に満ちあふれる毎日を送れるよう、市政に取り組んでまいります。



小田原市長 守屋 輝彦

市長のメッセージ動画を市ホームページで配信しています。



【世界が憧れるまち“小田原”配信版】